

安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1)3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2)本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号 発行日 28-3827-4

版

3.00

2023/07/31前発行日2021/06/06

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者スリーエム ジャパン株式会社所在地本社 東京都品川区北品川6-7-29担当部門オート・アフターマーケット 製品事業部技術部

電話番号 042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

水生環境有害性 長期(慢性): 区分1

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

環境

ピクトグラム



|3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

危険有害性情報

H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

一般:

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P273 環境への放出を避けること。

応急措置

P391 漏出物を回収すること。

廃棄

P501 内容物/容器を国際,国,都道府県,市町村の規則に従って廃棄すること。

その他の有害性

製品の粘度により、誤えん有害性の区分は適用しない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ポリイソブチレン	9003-27-4	15 - 40
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石	64741-96-4	39
油)		
黒鉛	7782-42-5	10 - 30
銅	7440-50-8	20
炭酸カルシウム	471-34-1	1 - 15
特許成分	営業秘密	1 - 15
シリカ	営業秘密	0.1 - 10

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。 毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合: 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

<u>物質</u>	<u>条件</u>
一酸化炭素	燃焼中
二酸化炭素	燃焼中
水素ガス	燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、 顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 新鮮な空気でその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバー し、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩 箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関 する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 有 資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSD Sを参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたが って、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 と。

保管

酸から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の 許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
クラス1及び2以外の有機及	471-34-1	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして) (8	
び無機粉塵、総粉塵			時間):8 mg/m3; TWA(吸入	
			性粉じんとして)(8時	
			間) :2 mg/m3	
結晶質シリカ含有率 3% 未満	471-34-1	JSOH OELs	TWA(総粉じん)(8時	
の鉱物性粉塵			間):4mg/m3;TWA(吸入性粉じ	
			ん)(8時間):1mg/m3	
オイルミスト、ミネラル	64741-96-4	JSOH OELs	TWA (ミストとして) (8時	
			間):3 mg/m3	
銅	7440-50-8	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。
黒鉛	7782-42-5	ACGIH	TWA(吸入性分画):2	
			mg/m3	
黒鉛	7782-42-5	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして)(8時	
			間):2 mg/m3;TWA(吸入性粉	
			じんとして) (8時間):0.5	
			mg/m3	

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準 JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA:時間加重平均値 STEL:短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m3:ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

化学防護手袋は不要。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する:

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状態:	ペースト
色	ダークブラウン
臭い	鉱油
臭いの閾値	データはない。
рН	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点,初留点及び沸騰範囲	261 °C
引火点	260 °C [<i>試験方法:</i> クローズドカップ法]
蒸発速度	適用しない
引火性(固体、ガス)	適用しない
燃焼点(下限)	データはない。
燃焼点(上限)	適用しない
蒸気圧	24 Pa [試験条件: 55 °C]
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.23 g/ml
比重	1.23 [参照基準:水=1]
溶解度	なし。
溶解度(水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	0 g/1 [<i>試験方法:</i> SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発性有機化合物	0 重量% [試験方法:カリフォルニア大気資源委員会第二
	章に基づいて算出]
揮発分	0 重量%

水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない) 0 g/1 [*試験方法:* SCAQMD rule 443.1 での計算値]

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

強酸

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激: 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激: 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い:ATEで計算。5,000
			mg/kg
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 5.53
	/ミスト (4		
	週)		
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリイソブチレン	皮膚		LD50 推定値> 5,000 mg/kg
ポリイソブチレン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
銅	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
銅	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 5.11 mg/l
	/ミスト (4		
	時間)		
銅	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
黒鉛	皮膚		LD50 推定值> 5,000 mg/kg
黒鉛	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
炭酸カルシウム	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
炭酸カルシウム	吸入一粉塵	ラット	LC50 3 mg/1
	/ミスト (4		
	時間)		
炭酸カルシウム	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
シリカ	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
シリカ	吸入-粉塵	ラット	LC50 > 0.691 mg/l
	/ミスト (4		
	時間)		
シリカ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,110 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	ウサギ	わずかな刺激
ポリイソブチレン	ウサギ	刺激性なし
銅	ウサギ	刺激性なし
黒鉛	ウサギ	刺激性なし
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
シリカ	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物 (石油)	ウサギ	刺激性なし

3MM 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

ポリイソブチレン	ウサギ	刺激性なし
銅	ウサギ	軽度の刺激
黒鉛	ウサギ	刺激性なし
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
シリカ	ウサギ	刺激性なし

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物 (石油)	モルモッ ト	区分に該当しない。
シリカ	ヒト及び 動物	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物 (石油)	In vivo	変異原性なし
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物 (石油)	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
黒鉛	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
シリカ	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
シリカ	特段の規 定はな	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
	い。		

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
炭酸カルシウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625	交配前およ
				mg/kg/∃	び妊娠中。
シリカ	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 509	1 世代
		ない。		mg/kg/∃	
シリカ	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当し	ラット	NOAEL 497	1 世代
		ない。		mg/kg/∃	
シリカ	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1, 350	器官発生期
				mg/kg/∃	

標的臟器

特定標的臓器毒性、単同ばく霞

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間	
炭酸カルシウム	吸入した	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812	90 分	
	場合				mg/l		

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臟器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
溶剤精製重質ナフテン 系蒸留物(石油)	皮膚	皮膚 造血器系 肝臓 腎臓お よび膀胱	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 5,000 mg/kg/day	3 週
黒鉛	吸入した 場合	塵肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ばく
炭酸カルシウム	吸入した 場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ば く
シリカ	吸入した 場合	呼吸器系 珪肺 症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該 当	職業性被ばく

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。 セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期(慢性)

GHS水生環境有害性 長期(慢性)区分1:長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンド	試験結果
					ポイント	
ポリイソブチ	9003-27-4	該当なし	分類にデータ	該当なし	該当なし	該当なし
レン			が利用できな			
			い、あるいは			
			不足してい			
			る。			
黒鉛	7782-42-5	液状化	実験	3 時間	NOEC	1,012.5 mg/1
黒鉛	7782-42-5	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/1
黒鉛	7782-42-5	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
黒鉛	7782-42-5	ゼブラフィッ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
		シュ				
黒鉛	7782-42-5	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	100 mg/1
炭酸カルシウ	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/1

4						
炭酸カルシウ ム	471-34-1	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>100 mg/1
炭酸カルシウ ム	471-34-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/1
炭酸カルシウ ム	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC10	100 mg/1
シリカ	営業秘密	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	ErC50	>173.1 mg/1
シリカ	営業秘密	底生生物	類似コンパウ ンド	96 時間	EC50	8,500 mg/kg (乾燥重 量)
シリカ	営業秘密	ミジンコ	類似コンパウ ンド	24 時間	EL50	>10,000 mg/1
シリカ	営業秘密	ゼブラフィッ シュ	類似コンパウ ンド	96 時間	LL50	>10,000 mg/1
シリカ	営業秘密	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEC	173.1 mg/1
シリカ	営業秘密	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEC	68 mg/1
シリカ	営業秘密	液状化	実験	3 時間	EC50	>1,000 mg/1
銅	7440-50-8	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.0003 mg/1
溶剤精製重質 ナフテン系蒸 留物(石油)	64741-96-4	ファットへッ ドミノウ (魚)	類似コンパウ ンド	96 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/1
溶剤精製重質 ナフテン系蒸 留物(石油)	64741-96-4	ミジンコ	類似コンパウ ンド	48 時間	水への溶解限 界において毒 性は見られな い	>100 mg/1
溶剤精製重質 ナフテン系蒸 留物(石油)	64741-96-4	緑藻類	類似コンパウ ンド	72 時間	NOEL	100 mg/l
溶剤精製重質 ナフテン系蒸 留物(石油)	64741-96-4	ミジンコ	類似コンパウ ンド	21 日	NOEL	10 mg/1

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリイソブチ	9003-27-4	推定値 生分	28 日	二酸化炭素の	2.8 CO2発生	モデル
レン		解性		発生	量/理論C02発	
					生量%	
黒鉛	7782-42-5	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
炭酸カルシウ	471-34-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
4						
シリカ	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
銅	7440-50-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
溶剤精製重質	64741-96-4	類似コンパウ	28 日	二酸化炭素の	2-4 CO2発生	OECD 301B - 修正シ

3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

ナフテン系蒸	ンド 生分解	発生	量/理論C02発	ュツルム試験又は二
留物 (石油)	性		生量%	酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリイソブチ レン	9003-27-4	推定値 生態 濃縮		生物濃縮係数	8.8	
黒鉛	7782-42-5	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
炭酸カルシウム	471-34-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
シリカ	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
銅	7440-50-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
溶剤精製重質 ナフテン系蒸 留物(石油)	64741-96-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名: 3082 環境有害物質(液体)

|3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

輸送分類 (IMO):9 その他の有害性物質

輸送分類 (IATA):9 その他の有害性物質

容器等級:III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制(主な適用法令)

労働安全衛生法:危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物(法第 57 条の3)

労働安全衛生法:施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法:施行令18条有害物質(表示物質)

消防法:指定可燃物(可燃性固体類) 海洋汚染防止法:環境有害物質 船舶安全法、航空法:有害性物質

本製品に含まれるシリカは安衛法の結晶質シリカに該当しない。

主な法規制物質

労働安全衛生法:通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
銅	銅及びその化合物	該当	該当
溶剤精製重質ナフテン系蒸留物(石油)	鉱油	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

セクション1:製品用途 情報の追加. セクション2:GHS分類 情報修正.

セクション2:ラベル要素の追加GHS情報 情報の追加.

セクション3:成分表 情報修正.

セクション5:火災時情報(消火剤) 情報修正. セクション6:事故漏出時の清掃 情報修正. セクション6:事故漏出時の措置 情報修正.

セクション8:mg/m3 記号 情報の追加. セクション8:作業環境許容値 情報修正.

セクション8:ppm 記号 情報の追加.

セクション8:呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.

セクション9:蒸発速度情報 情報修正.

セクション9:燃焼性(固体、ガス)情報 情報修正.

セクション9:燃焼点(上限)情報情報修正.

セクション10:燃焼中の有害な分解物 情報の追加.

|3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 PN08945

セクション11:急性毒性の表 情報修正. セクション11:吸引毒性の表 情報修正. セクション11:発がん性の表 情報修正.

セクション11:生殖胞変異原性の表 情報修正.

セクション11:生殖毒性の表 情報修正.

セクション11:重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.

セクション11:皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション11:皮膚感作性の表 情報修正.

セクション11:標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正. セクション11:標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正. セクション12:水生生物への慢性毒性情報 情報修正.

セクション12:成分生態毒性情報 情報修正.

セクション12:残留性および分解性の情報 情報修正.

セクション12:生態濃縮性情報 情報修正.

セクション14:輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.

セクション15:労働安全衛生法の表 情報の追加.

セクション15:法規名 - 表 情報の削除.

セクション15:適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項:この安全データシート(SDS)の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。 (法令で要求される場合を除く)本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む(これらに限定されるものではありません)適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。